

### 環境調査結果のお知らせ

令和2年11月5日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は水温が22.5～23.4℃、塩分が31.5～32.5、溶存酸素量が4.7～6.3 mg/Lでした。また、透明度は4.0～4.8mで、有害種のヘテロカプサ・サーキュリスカーマが確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温が22.5～23.4℃、塩分が31.5～32.5でした。  
前回調査時(R2.10.21)と比較して、水温は全層で1.5～1.8℃低下しました。塩分は表層から2m層で0.1上昇し、10m層から底層で0.2～0.4低下しました。

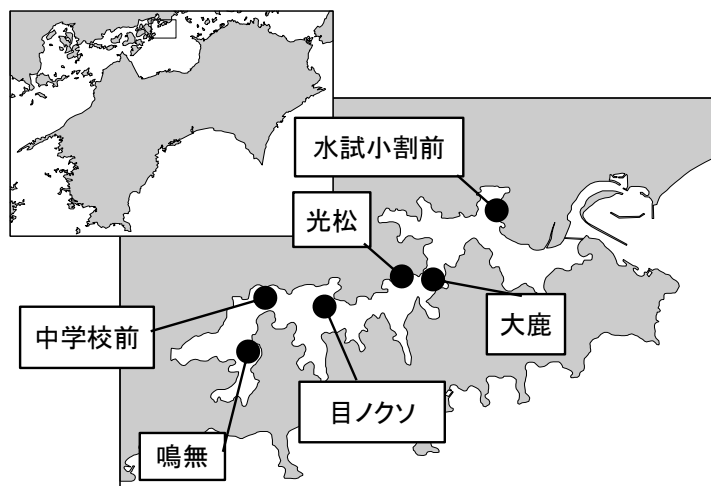
#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量が4.7～6.3 mg/Lでした。  
前回調査時(R2.10.21)と比較して、溶存酸素量は全層で0.6～0.7 mg/L増加しました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は4.0～4.8mでした。  
検鏡の結果、有害種のヘテロカプサ・サーキュリスカーマが最高で2 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/21)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	22.9	22.7	22.7	22.7	22.5	22.7	24.3	▲ 1.6
2m	22.9	22.7	22.7	22.6	22.5	22.7	24.2	▲ 1.5
5m	22.9	22.7	22.7	22.5	22.5	22.6	24.2	▲ 1.6
10m	23.4	22.8	22.5	22.5	—	22.6	24.4	▲ 1.8
B-1m	23.3	22.9	22.8	22.6	22.7	22.8	24.3	▲ 1.5

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/21)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.5	31.7	31.7	31.7	31.9	31.7	31.6	0.1
2m	31.7	31.7	31.7	31.7	32.0	31.7	31.6	0.1
5m	31.8	31.7	31.7	31.7	32.1	31.7	31.7	0.0
10m	32.0	31.7	31.7	31.8	—	31.7	32.1	▲ 0.4
B-1m	32.1	32.1	32.1	32.1	32.5	32.1	32.3	▲ 0.2

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/21)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	5.3	5.8	5.9	5.9	6.3	5.9	5.2	0.7
2m	5.4	5.8	5.9	5.9	6.2	5.9	5.2	0.7
5m	5.3	5.6	5.9	5.9	6.2	5.8	5.1	0.7
10m	4.7	5.3	5.9	5.9	—	5.7	5.0	0.7
B-1m	4.9	5.5	5.8	6.1	6.3	5.8	5.2	0.6

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.4	15.7	17.7	17.5	10.0
透明度	4.0	4.2	4.5	4.8	4.0
前回(10/21)	3.5	4.2	4.2	4.5	3.5

表5 プランクトン(cells/mL)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	珪藻類
中学校前	0m	2	720
	2m	0	500
	5m	0	400
	10m	0	500
	12m	0	40
目ノクソ	0m	0	580
	2m	0	600
	5m	0	440
	10m	0	340
	15m	0	180
光松	0m	0	460
	2m	0	440
	5m	0	640
	10m	0	300
	17m	0	40

		ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	珪藻類
大鹿	0m	0	400
	2m	0	620
	5m	0	520
	10m	0	180
	17m	0	120
	水試小割前	0m	0
	2m	0	200
	5m	0	200
	9m	0	160